

PRESS RELEASE プレスリリース

Media contacts:

Janice Hughes, Hughes Communications, Inc., Media Relations
(705) 751-9740, Mobile: (705) 774-8686, Email: janice@hughescom.net

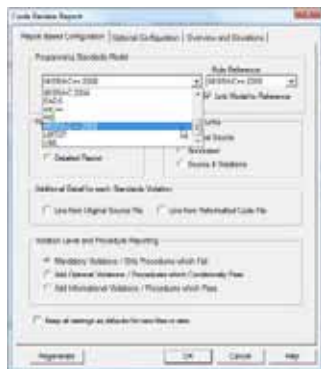
浅野 義雄 富士設備工業株式会社 電子機器事業部
Tel: (072)252 2128 ,Email: yoshio@fuji-setsu.co.jp

Mark James, LDRA Marketing.
Tel: +44 (0)151 649 9300, Email: mark.james@ldra.com

Jonathan Kelly, LDRA Sales Manager.
Tel: +44 (0)151 649 9300, Email: jonathan.kelly@ldra.com

This press release and associated images (in high-resolution compressed jpeg format) can be downloaded from www.hughescom.net.

LDRA ツールスイート 新しく発表された MISRA C++:2008 を既にサポート



Photocaption 1: Screenshot from the LDRA tool suite showing the selection of the MISRA C++:2008 standard

Photocaption 2: Screenshot from TBvision showing MISRA C++:2008 results

Monks Ferry, Wirral, UK 5 June 2008. LDRA 社（開発ライフサイクルを一貫してカバーする、ソフトウェアの自動検証・ソースコード解析・テストツールの第一人者）は、リリースされた MISRA C++:2008 スタンドアードに準拠するように LDRA ツールスイートの機能を拡張しています。MISRA は自動車業界向けの標準ではありますが、鉄道、航空宇宙、医療、防衛など産業界に広く普及しています。この LDRA 社による迅速なる対応は、その顧客が最新の標準へ完全に準拠できることの証明でもあります。

MISRA は、車載電子システムなど高信頼性システムの開発に最良の作法とその普及を、基準となるスタンダードを公開することで促進させようとする、自動車メーカ、部品サプライヤー、技術系コンサルタントによる共同研究です。公開以来、ベストプラクティスとして自動車業界だけでなく、高信頼性、安全性システムのソフトウェア開発プロジェクト、アプリケーションなど広く産業界で採用されています。

MISRA-C スタンドアードの成功を基に、C++プログラミングガイドラインを制定するために、MISRA-C++委員会が 2005 年に設立されました。MISRA C++:2008 サブセットは、クリティカル・システム への使用に適しています。

C++ は自動車システムで用いられるようになり、また航空宇宙、医療、原子力システム等のクリティカル・システムでも採用されています。多くの C++ に対するガイドラインは存在していますが、デファクトスタンダードとなるものは有りません。更にこれらは、C++ 言語の全領域に関して、また検出されないままになるエラーに対する指針を含んでいません。

MISRA C++ サブセットは、MISRA C と同様の手法で開発されています。既存の C++ ガイドラインを集め（多種多様なものから）、最新技術を結集して高度に拡張されました。そのガイドラインは、大部分のプログラマーに利用しやすいように書かれています。

“ LDRA は、プログラミングスタンダードに対する確立した実績の下、MISRA C++ への主要な貢献者となりました。LDRA 社は、テクニカル・ディレクタである Dr. Mike Hennell と、MISRA C++ の委員長となった Chris Tapp により、委員会への積極的な役割を果たしました。それゆえ、LDRA ツールスイートは最も包括的に C++ コーディング規約の施行を支援するツールであることの疑いはないでしょう ”
LDRA 社 Bill StClair, (Technical Evangelist)

“ MISRA C++:2008 の完成により、LDRA は MISRA C++:2008 を含め、包括的に C++ コーディング標準を支援します。C++ に関する JSF++ AV standard も、Lockheed Martin 社と開発しました ”

MISRA C++ 委員会の委員長である Chris Tapp 氏（LDRA 社エンジニア）は、次のようにコメントしています。“ MISRA C++ には、C++ コード上の多くの欠陥を削減させるために、既存の多くのガイドラインを採用しました。クリティカル・システムに対する C++ の採用に対し、テンプレート、インヘリタンス、エクセプションなど最新技術を結集して高度に拡張しています ”

“ MISRA C++ が産業界で受け入れられること、そして自動車製造業者、コンポーネントサプライヤー、その他の産業界に於けるベストプラクティスとして、その安全性サブセットが採用されることを MISRA 委員会は望んでいます。そしてトレーニングが奨励され、C++ 開発能力の向上が業界、及び企業内で達成されることを ”

この LDRA による C++ 準拠は、C に対する MISRA C:1998、MISRA C:2004、HIS (Herstellerinitiative Software)、GJB (Chinese Military Standard)、CAST (China Academy of Space Technology)、CMSE (China Manned Space Engineering project) などへの極めて強力なサポートを土台にしています。

LDRA 社の MISRA C++:2008 に対する準拠に関して詳しくは、<http://www.ldra.com/misracpp.asp> を参考下さい。MISRA C++:2008 に関しては、<http://www.misra.org.uk> を参考下さい。

###

LDRA の製品について

多くの革新的なテスト手法は、LDRA が開発した方法論からもたらされています。LDRA の統合化テストツールでは、ソフトウェア開発、メンテナンスに於ける主要な 8 つのタスクが支援されます。これは、開発担当者、QA マネージャ、テスト担当者、プロジェクトマネージャ、メンテナンス、サポート担当者など、プロジェクトチーム内の全ての方の、ソフトウェア開発ライフサイクルの自動化に活用されています。LDRA のツール群を用いることで、より良く構成され、ドキュメント化され、テストされたソフトウェアを出荷できると同時に、開発にかかる費用、時間、工数を飛躍的に削減できるようになります。より詳しい情報は、[www.ldra.com](http://www.fuji-setsu.co.jp/products/LDRA/) あるいは、<http://www.fuji-setsu.co.jp/products/LDRA/> を参考ください。

LDRA 社について

30 年以上に渡り、高信頼性システムのコード解析、ソフトウェアテストを自動化するツールを開発し、提供しています。これらツールは、航空宇宙、防衛、原子力発電、自動車などの業界で採用されています。これらの顧客は、LDRA ツールを用いることで、製品が所定の規格に準拠していること、堅牢で信頼

LDRA tool suite support for the newly released MISRA-C++:2008 standard

性が高いことを確かにしています。LDRAツールは、非常に多くのプログラミング言語、一般的なホストプラットフォームに対応し、あらゆるターゲット環境をサポートしています。LDRAは、英国に本社、北米にも拠点を置き、日本を含めて世界中に代理店網を持っています。より詳しい情報は、www.ldra.com あるいは、<http://www.fuji-setsu.co.jp/products/LDRA/> を参考ください。

お問合せ先：

Mark James
LDRA, Portside, Monks Ferry, Wirral, CH41 5LH, UK
Email: mark.james@ldra.com

国内代理店：
富士設備工業株式会社 電子機器事業部
〒591-8025 大阪府堺市北区長曽根町 1928-1
Email: info@fuji-setsu.co.jp